

平成22年度研究成果報告会（ILT2011）・泰山賞贈呈式に関する報告

■平成22年度研究成果報告会を実施

当研究所では、7月5日（火）に大阪・千里ライフサイエンスセンター、7月12日（火）に東京・メルパルク東京にて研究成果報告会を開催いたしました。今年度は「軽量アルミ合金の低摩擦加工」、「レーザーコンクリート劣化検査」、「全反射アクティブミラー増幅器の熱解析」などの最新の研究成果を発表いたしました。大阪会場では、特別講演として技術研究組合次世代レーザー加工技術研究所 理事長 中井貞雄氏に「光レーザー技術による新産業創生」のご講演をいただきました。両会場とも70名以上のご参加があり、熱心なご質問やご意見を頂戴いたしました。



■「泰山賞」贈呈式

今年で第3回目を迎えた「泰山賞」の贈呈式を研究成果報告会の東京会場で行いました。レーザー科学技術分野で永年に亘り顕著な功績を上げ多大な貢献を果たされた個人を対象とするレーザー功績賞と、レーザーに関する科学技術とその応用分野で優れた業績をあげられた個人またはグループを表彰するレーザー進歩賞には次の方々が選ばれ、賞状および副賞を贈呈いたしました。



【レーザー功績賞】

大阪大学名誉教授 山中 千代衛 氏

<受賞理由>

大出力レーザーと慣性核融合の先導的研究ならびにレーザー学会創立等による永年の科学技術への顕著な貢献

【レーザー進歩賞】

電気通信大学 レーザー新世代研究センター センター長・教授 植田 憲一 氏

<受賞理由>

稀ガス・ファイバー・セラミックスレーザーの高出力化開発とその応用に関する研究